

アンケート集計結果

2019年9月10日開催:第4 連携市民セミナー

「いのちをつなぐということ」～看取りを考える～

市民セミナー
「いのちをつなぐということ」
～看取りを考える～

NHKドキュメンタリー番組で紹介された
 尼僧シンガーソングライター
やなせ なな 氏

1975年奈良県高取町・教恩寺に生まれる。
 2004年5月シングル『舞ろう。』でデビュー。
 これまでに5枚のシングルと6枚のアルバムを発表し、CMソングや
 ゲームのテーマソング、劇中歌などに起用される。
 その一方で、YAMAHA「音遊人」エッセイ連載、本の出版、ラジオの
 レギュラー番組（Date fm「やなせなな はじまりの日」DJ、仏教講座
 講師、映画の企画・脚本執筆など多彩な活動を展開。30歳で子宮底力
 ガンを克服した経緯と、寺院に暮らす僧侶という視点を生かし命の尊さを
 伝える作品を数多く制作。慈しみに満ちた唯一無二の世界観、美しいメ
 ロディ、包容力のある歌声が持ち味で、年代・性別を超えた幅広い層か
 ら確かな支持を獲得し、全国47都道府県・およそ600ヵ所以上での公
 演において成功を取った実績を持つ。

当日参加者	251
・一般市民	148
・医療関係者	24
・介護関係者	77
・その他	2

アンケート回収数	223
アンケート回収率	88.8%

■ 日時 **令和元年9月10日(火)**
 14:00～16:00 (受付13:00～)

■ 会場 勤労福祉会館プラザホープ 4階ホール
 和歌山市北出島1丁目5-47

■ 対象 一般市民、医療・介護関係者

■ 定員 200名(事前予約) ※参加無料

■ 申し込み 電話または裏面【参加申込書】

を記入の上FAXをお送りください
 ※令和元年8月30日(金) 締切



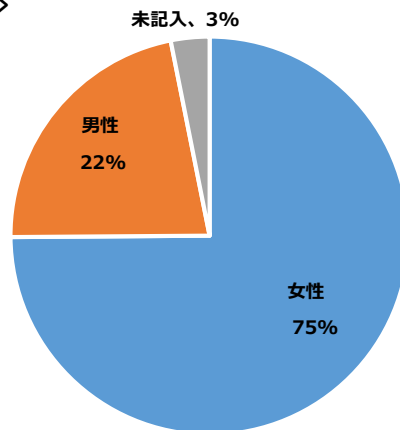
【主催】
 ・和歌山市地域包括支援センター和佐 ・和歌山市地域包括支援センター名草
 ・和歌山市地域包括支援センター雑賀 ・和歌山市地域包括支援センター宮前
 ・和歌山市第4在宅医療・介護連携推進センター

【主催】

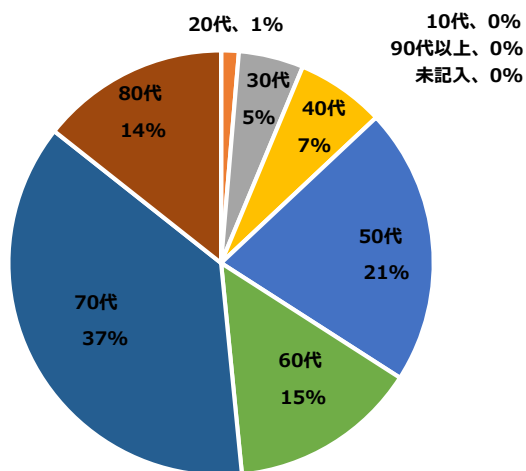
和歌山市地域包括支援センター和佐 和歌山市地域包括支援センター名草
 和歌山市地域包括支援センター雑賀 和歌山市地域包括支援センター宮前
 和歌山市第4在宅医療・介護連携推進センター

1.あなたのことをお聞かせください

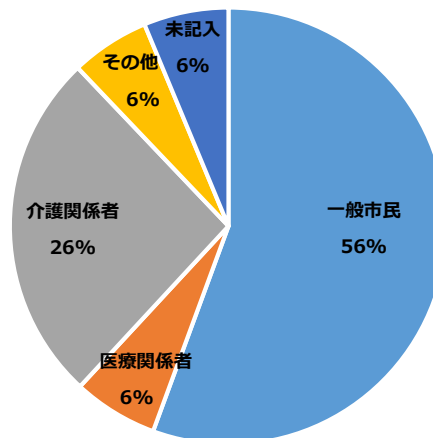
《性別》



《年齢》



《所属》



2.本日の講演会はいかがでしたか？

・大変よかった	150	67%
・よかった	52	24%
・あまりよくなかった	0	0%
・どちらともいえない	0	0%
・無記入	21	9%
計	223	100%

3.本日の講演会を通して、最期の過ごし方や在宅での看取りについて考える機会になりましたか？

・考える機会になった	195	87%
・あまりならなかった	4	2%
・どちらともいえない	9	4%
・未記入	15	7%
計	223	100%

4. 本日の講演会に参加して、印象に残ったことや今後こうしてみようと思ったことなどについてご自由に記載してください。

(自由記載)

- ・生きる事は素晴らしいと思いました。
- ・今生きていることに感謝する。
- ・死んでいくことへの恐れ、をどうとらえるか。日々の生き方、考え方、見方、一日一日大切な生き方を考えます。
- ・何気なく過ごしている毎日を振り返る時間を持つと。その時間は眠る前の時間、一日の反省の余裕の時間にしたい。多分、感謝の気持ちになれると思う。
- ・一度も考えたことがありませんでしたが、今後、終活について考えてみようと思います。
- ・美しい歌声とともに、生きていくこと、死んでいくこととは考える。尊い時間を過ごさせて頂きました。やなせななさん、ありがとうございました。
- ・いいお話でした。心に響きました。これからのことを考えます。
- ・とても心に残るいい時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。
- ・シンガーソングライターやなせななさんの講師セミナー。退屈せず今後の事、これからの考えなど幅広く考えさせられました。非常に良かったと思いました。心に残りました。
- ・命の事について考えるいい機会になりました。
- ・人は病気をすると優しくなり、ありがとうと言えるようになると思いますが、私もその一人です。最近では忘れていた事もありますが…
- ・死というものに恐れとかがなくなった。
- ・この年になると毎日感謝をしますが、忙しい時間はふっと忘れがちになることもあります。そんな時は反省をしますが、今はこんな毎日を暮らしています。
- ・死に行く者、残される者の気持ちの持ち方を考えさせられた。
- ・お話、歌、心に深くしみました。ありがとうございました。
- ・うまく言葉に出来ないけれど、心に響きました。ありがとうございました。
- ・歌詞を通して伝わるもの、考えさせられるものが数多くありました。ありがとうございました。
- ・時間をこえて楽しい時間を過ごさせて頂きました。自分の生き方も変わった気がします。有意義な人生を生きていきます。
- ・いのちの大切さ、良く分かりました。
- ・生命についてこれからも、もう少し深く考えたい。(自分だったらどのような最期を迎えたいか?残された時間をどのように生きていきたいか?)
- ・とてもいいお話と歌で良かったと思います。
- ・とても素晴らしい講演、歌声に大変心に響き、お聞きして良かったと思いました。又、機会がありましたら、聞きたいです。
- ・美しい声で心が洗われる思いがしました。主人を亡くして悲しんでいましたが、ずっと心が軽くなりました。死は少しも恐くないと思いました。
- ・やなせさんの実体験を通して死というものを考えることが出来ました。歌声が美しく心やすらぎました。死は当たり前にあることだと思いました。
- ・きれいな歌声を聞いておじいちゃんおばあちゃんを想い、涙が出ました。105歳までお世話したおばあちゃんを想い出しました。又、会いたい人です。
- ・音楽(歌)を通して僧侶さんて素敵だなと思った。
- ・命の尊さを感じ、心うたれました。
- ・涙が止まりませんでした。
- ・美しい声で歌を聞かせてもらって良かったです。

- きれいな歌声と講演をありがとうございました。先の事は心配せず今を大切に過ごしたいと思います。
- とっても良かったです。
- とても感動したセミナーでした。ありがとうございました。
- 「いのち」というものは、色々な意味があるのだと思う。介護関係者として、しっかり寄り添える支援を行っていきたい。
- いずれ通る道、行きつく場所。日々積み重ね、通り過ぎ、行きつきましようか！
- 感謝の心の大切な事。すべて良かった。
- 心安らぎ声で癒されました。もう少し看取りについて聞きたかった。
- 歌や話がとても心に残りました。
- 歌ったり、現実のことを話して下さり、とても分かりやすく感動しました。「自分のこと」を話すことの大切さ難しさを感じました。市民の参加も多く良かったです。ありがとうございました。
- 友達のお姉さんが亡くなった時に何も言えなかった話をされていまして。今、友人のご主人が亡くなったのですが、何と声を掛けていいか分からない同じ思いで共感出来ました。「大丈夫やで。皆待ってるで」そう亡くなる人にも言いたいと思います。死ぬのは当然、温かい世界。そう思います。
- 有ること難しの心を持ちたいなあと感じました。ありがとうございました。
- 心に残る講演会でした。自身の経験と重なる事もあり。死を受け入れるという事を考える機会になりました。
- もっと普通のことを感動して生きていこうと思いました。ありがとうございました。
- 生きる大切さを考えさせられた。
- 大変よかったです。
- 苦しみ、辛い気持ちは、優しさの種になる。素敵な歌をありがとうございました。「心が折れそうになったときに、糧にさせていただきます。」
- かしこい人生を生きているなー。私の大腸、膀胱、直腸、10時間。13年目、ありがとう。
- 命の最後、命の大切さと向き合うこと。
- すごく良く、感動しました。
- 命の大切さ、永く心に生きていることを教えられました。
- 看取りについて。深く考えないように、自然に任すといい。
- 歌やお話ありがとうございました。
- 命、看取りについて家族と話をしてみたいと思いました。
- 歌声が美しい。「ふるさと」良かったです。
- 大変印象に残りました。
- 死について日々仕事でも向き合っています。自分自身のことふくめ命に対する考え方も変わりました。穏やかな心で気持ちで話が聞けて良かったです。ありがとうございました。
- 死後の世界について考える機会になりました。難しいですが、いい経験になりました。
- 死との向き合い方、考え方について改めて考える機会になりました。歌とエピソードを通じて内容にひきこまれました。
- 大切な人たちが待つ世界へ旅立つ。というとらえ方。身近な人たちと一緒に、死は当たり前ということ共有せきたらいいですね。
- とってもよかったです。
- すごくきれいな歌声が印象に残りました。
- やなせな様「有難う」ございました、で毎日を過ごします。
- 心に残る歌や話がとても良かったです。
- 今日、明日と一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。
- とっても良かった。参加させてもらって良かった。

- ・歌にたいへんよかった。いつ死んでもいいように心がけます。
- ・本当は最期は家でと思っています。でも、子供たちに負担になってもらいたくないのです。
- ・自分のちからと家族を大切にしようと思います。
- ・あの世は、怖いところでも遠いところでもない。温かく愛する人が待っているすぐ近くのところ…死というものが身近なものということが改めて感じた。
- ・生きて行くことの大切さ。看取りに対しての心構え、さらに音楽を通じて学ばせて頂き良かったです。
- ・死は怖くない。その先には懐かしい人たちが待っている。命の尊さを知りました。
- ・31年前に死んだ母のことを思い出すことが出来ました。
- ・美しい歌声とともにトークも心にしみ込みました。
- ・今を懸命に、当たり前と思わずに大切に生きて行こうと思いました。
- ・やなせななさんのやさしい歌声、お話に心が安らぎ、これからの人生を頑張りたいと…
- ・何もおそれることはないんだと思いました。
- ・感銘を受けました。
- ・講師の人生体験、命の尊さを教えてもらいました。有難うの意味も分かりました。
- ・とてもよかったです。
- ・大変お話がよかったです。
- ・ななさんの歌、お話、心いっぱいひかれました。ななさん頑張ってください。きれいな歌を有難う。
- ・歌を交えて、人生いろいろあるけれど、ありがとうの感謝の言葉心に響きました。ありがとう。
- ・命の重さ尊さが良くしみじみと感じました。大変美しい歌声に感動しました。
- ・素晴らしい講演で感激しました。ありがとう！
- ・心にしみいる様な歌声とっても素敵でした！！とっても元気が出ました。
- ・先生の体験をお聞きしていろいろな人生があるなあと思いました。私も肝がんに2回なりましたが、先を見て頑張っていきたいと思います。
- ・大変感動しました。
- ・やなせななさんの歌とおはなしは、ゆっくりと確かに心にしみました。感謝、感謝。
- ・私も突然主人をなくし思い出しました。いいお話でした。
- ・おばあさんを例に分かりやすく、歌も心にしみるように伝わりよかったです。
- ・人の命が尽きるのは当たり前の話。今をどのように生きるかが重要。
- ・これまでの体験談と素敵な歌声で大変いいお話でした。ありがとうございました。
- ・死ぬことを考えさせられました。講演を聞いて死への恐ろしさがなくなりました。
- ・美しい歌声で心やわらぎました。勉強になるお話を聞いて自分もしっかり生きていかなければと思いました
- ・命の大切さを考えさせられました。
- ・とてもお話が興味深く、歌と合わせて歌詞がとても心に響きました。死について不安や恐怖がありますが今回の講演を聞いてとても前向きになりました。今後の命について考え方が変わりました。
- ・命の尊さ。
- ・死んでいくことに恐れることなく、今後も生きて行くことを素晴らしく思う、気の持ち方で楽しい生きがいのある生き方が出来ると思いました。
- ・歌あり、色々といいお話で大変良かったと思います。
- ・心に響く歌声と、歌が生まれたエピソードを聴かせて頂き、とても感動しました。命が尽きるまで、どう生きれば良いか、最期はどうすればいいのか考えるいい機会になりました。
- ・優しい気持ちになれました。死ぬまで楽しい人生を歩んでいきたいです。明日から頑張ろう！
- ・皆さんが通る道。それまでは、元気で頑張っていくように。
- ・こころに染み渡る歌声でとても感動しました。
- ・今を一生懸命無駄にしないように生きなければと思いました。

- ・美しい歌声とお話が本当によかったです。又、機会があれば聞きたいです。生きて行く事、看取るという事について漠然ですが暗くならないで明るく方向にもっていきたいです。
- ・死についてゆるやか生活をしたい。歌も大変よかったですし、昔を思い出しました。
- ・きれいな歌声で心に灯をいただきました。いのちを大切に日々過ごせることとします。
- ・深くいい話、そして美しい歌声。これからも命ある限り精一杯生きていきたいです。
- ・今93歳の母が病院でお世話になっています。食事がのどを通らなくなり10日。この先看取りの時がくるのは間違いないと思い、ありがたく話を聞かせてもらいました。
- ・気が付かなかった世界でした。有難う。
- ・命の尊さを痛感しました。お話を聴けてよかったと思います。
- ・一つ一つの出会いを大切に、一瞬一瞬を感謝しながら生きて行こうと思います。人はあるべき所へ帰っていくのですね。悲しみから優しさは生まれるに納得です。感動しました。
- ・表面的な物事だけではなく、その人の心の中にある部分にも目を向けられるような、関わり合いをもっていただけると思いました。
- ・きれいな歌声に癒されました。少し考えながら明日から勤めたいと思います。
- ・毎日を大切に生きること。
- ・去年のが良かったので来た。音が大きすぎて…
- ・こどもの絵の話を聞いて、子どもの気持ち考え方を大切にしたいと思いました。
- ・良い意味でエンターテイメントだったと思います。楽しませて頂きました。
- ・思い出と歌で、人生がいろいろある再確認が出来ました。本当に良かったです。感動しました。ありがとうございました。
- ・今日は心に残るお話を聞かせて頂いてありがとうございました。
- ・時間を大切に、ひと時でも明るい生活を、暮らしたい。
- ・死は当たり前という言葉が残りました。心たがやかされたひとときでした。
- ・今日のお話と歌で、自分の体が少しずつ老いていきますが、生かされていることに感謝して生きたいと思えます。
- ・人生の最後に子や孫に教えられることは、死を伝えること。みんな通る道、懐かしい人と会える「死後の世界」がどんなところだろうかと思う。歌を交えてあつという間の講演でした。話のみでなくよかったです。ありがとうございました。
- ・又、何回も繰り返しやってください！歌も良かった！
- ・生きるって勇気づけられました。
- ・家族で自分の終い方を話し合おうと思いました。ありがとうございました。
- ・心に残るお話と美しい歌声にひきこまれました。死に対してしっかり向き合える気持ちになりました。これからの人生の歩み方について家族でしっかり話し合いたいと思います。
- ・難しい話だけでなく、美しい歌声ですっきりと流れていきました。

5.今後の「市民セミナー」開催について、望むことなどご記載ください

(自由記載)

- ・今後もセミナーを続けてください。
- ・又の機会を楽しみに。有難うございました。
- ・最高によかったです。感謝しています。
- ・人の心に訴えるこうした講演会セミナーは、現社会に大きなプラスだと思います。
- ・また参加したいです。
- ・介護予防について。
- ・また機会があれば参加したいと思います。色々な形があつていいと思います。
- ・市民や介護、医療の専門家が交流できる場所が増えるといいと思います。
- ・小澤竹俊先生をよんで欲しい。
- ・今日みたいに歌と話のセミナーがいいと思います。
- ・今日は大変よかった。今後もこのような講演会を開いてほしい。
- ・今回のようなセミナーをまたしてほしい。
- ・自身の最期を迎える意思決定について。
- ・今後も、このような講演に取り組んでください。
- ・すてきなセミナーでした。
- ・参加させてもらって良かった。改めて今後の生活の糧にして生きて行きたい。
- ・あまり知られていないようです。PR不足…
- ・また開催を希望します。
- ・9月の猛暑を避けて開催していただけたらと思います。
- ・これからのこのような気持ちになれるセミナーをやってほしいと思います。
- ・フレイルにならないための日常の過ごし方や、認知症を受け入れるには、皆がどうすれば良いか。
- ・毎回楽しみに参加させて頂いています。
- ・時々このような会があればいいのになと思います。
- ・自分の為、人の為になるような講演会を。
- ・いつもありがとうございます。
- ・認知症支援について、市民の方にもわかりやすいセミナーを希望します。
- ・これからもこのようなセミナーをしてほしいです。
- ・本日は大変よかった。これからも続けてほしい。
- ・色々な話を聞かせて欲しいと思います。
- ・このような形のセミナーに参加するのは初めてで、大変よかったと思います。今後も増えて欲しいです。
- ・他にも良い話をお願いします！エンディングノートが書けるほ程やってください。
- ・このような講演会を次回もお願いします。